

新たなグリーンホールの整備について



現在のグリーンホールについて



質の高い文化芸術に身近に触れる
ことのできる場

市民の皆さんの文化芸術の発表・創造
の場

として、多くの方に幅広く利用されて
いる文化施設

建築年度	昭和52（1977）年度	築年数	築48年	敷地 面積	4513m ² 総合福祉センター敷地含む
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造	建築面積	2763m ²		
階 数	地上5階地下1階	延べ床面積	7288m ²		
指定管理者	(公財) 調布市文化・コミュニティ振興財団				

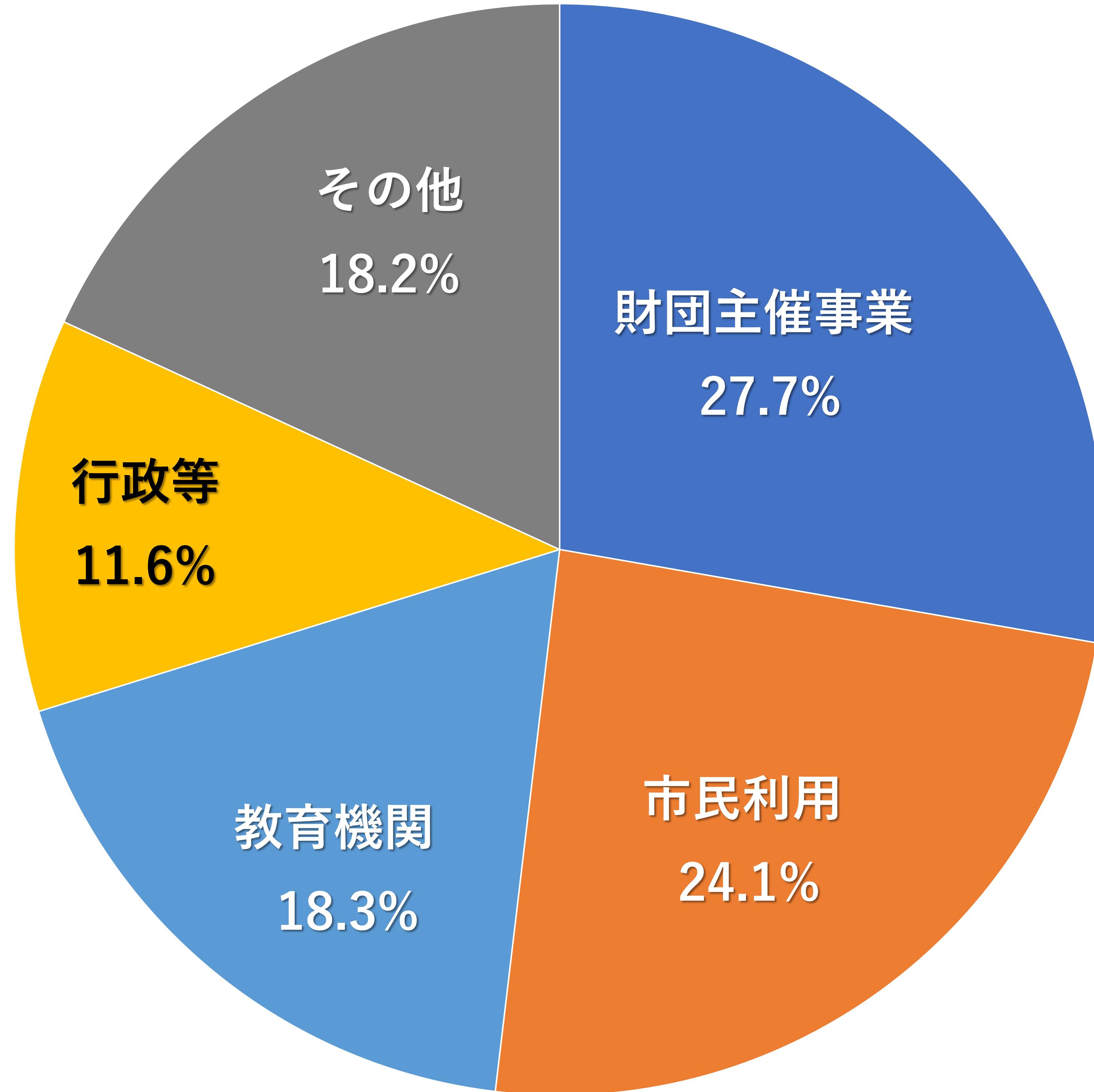
現在のグリーンホールについて

	大ホール	小ホール
		
用途	音楽, 演劇, オペラ, 式典, 講演等	音楽, 演劇, 美術展, 式典, 講演等
舞台	間口 18m, 奥行 14m, 高さ 9m	間口 10m, 奥行 4m, 高さ 3.2m
諸室	楽屋 5 室, リハーサル室 1 室	楽屋 1 室
客席	1307 席 (1階 877 席, 2階 430 席)	300 席 (移動型)

施設利用状況（グリーンホール・大ホール）

(H29～R1)

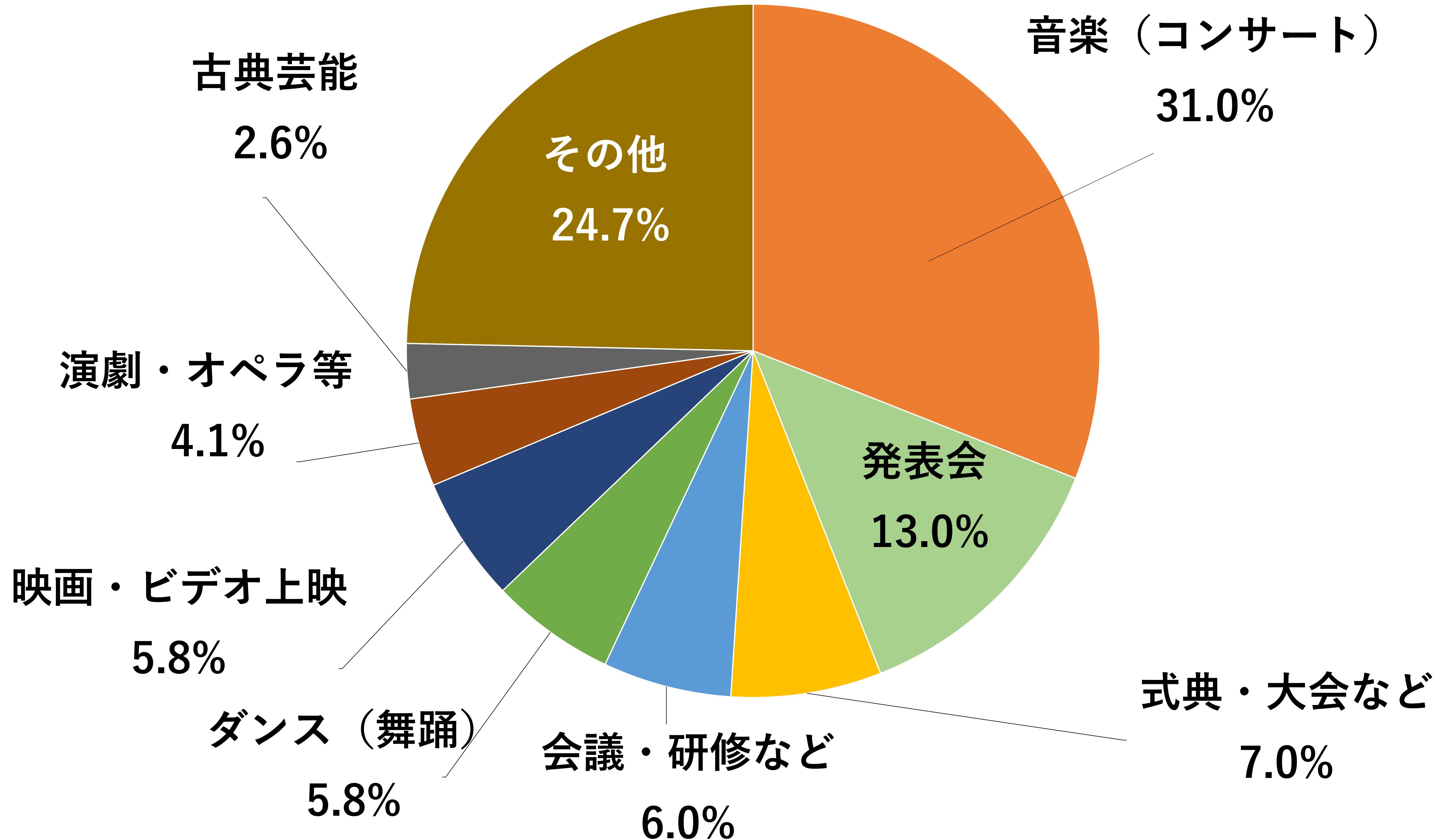
利用団体の内訳



施設利用状況（グリーンホール・大ホール）

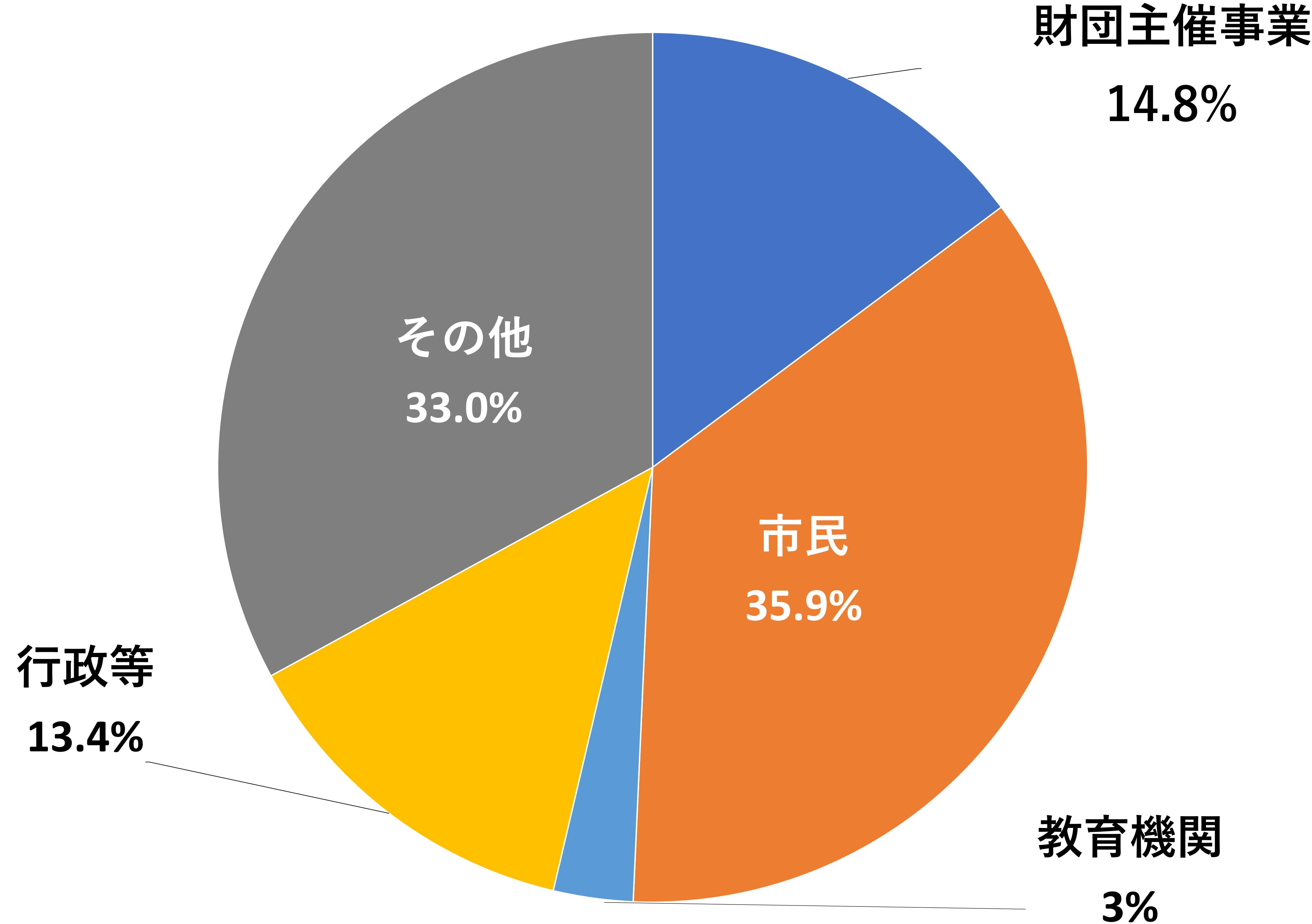
利用目的の内訳

(H29～R1)



施設利用状況（グリーンホール・小ホール）

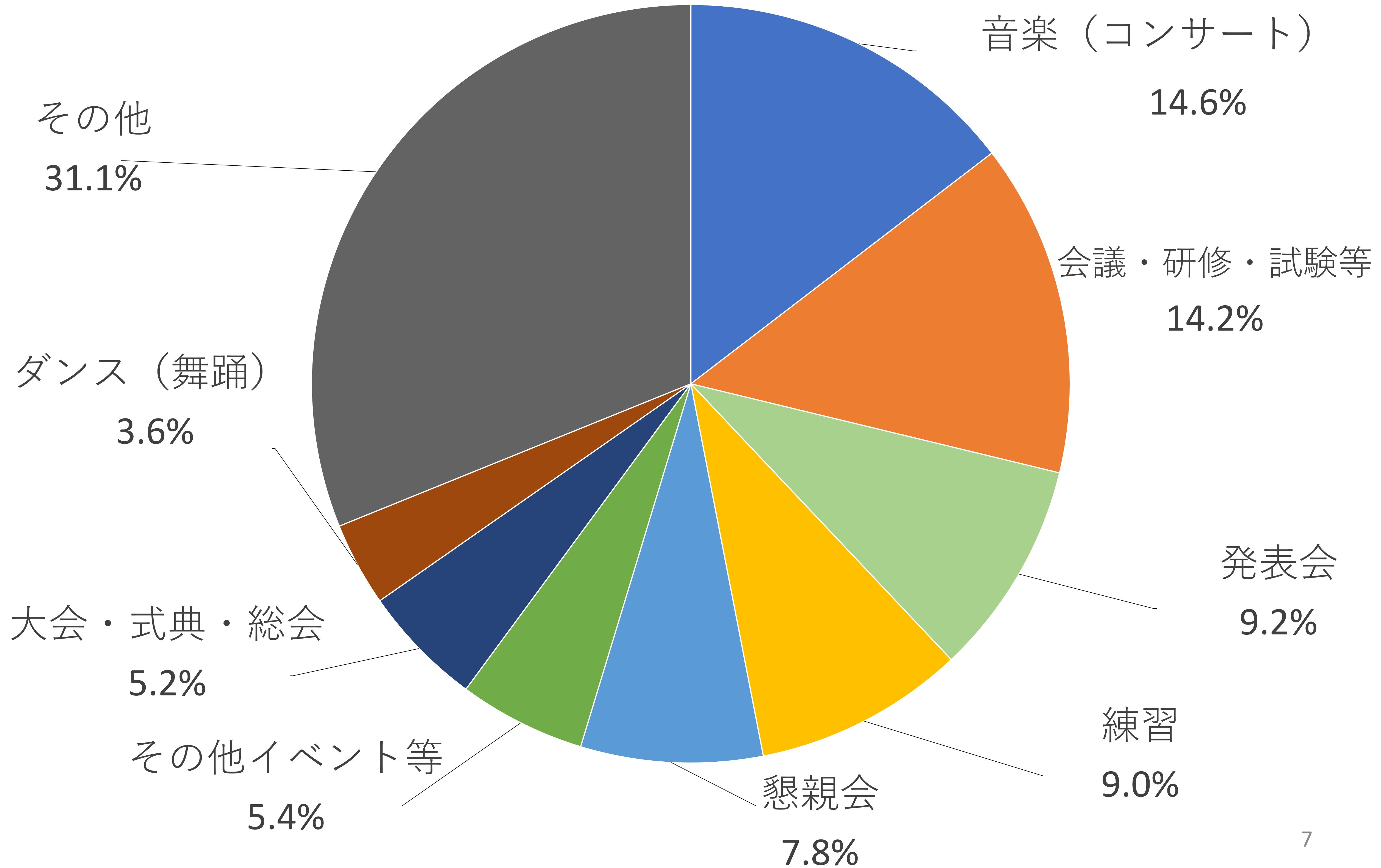
利用団体の内訳



施設利用状況（グリーンホール・小ホール）

利用目的の内訳

(H29～R1)



現在のグリーンホールの状況・課題（舞台形式・客席形状）



大ホール

- ・演奏、演劇、講演会など多目的な利用ができる。
- ・観客席の間隔が狭い。
- ・舞台袖が狭い。



小ホール

- ・飲食ができる
- ・大小ホールで相互に音漏れしてしまう

現在のグリーンホールの状況・課題（リハーサル室・楽屋など）



樂屋



リハーサル室

- ・ 楽屋が小さく不足しているため、リハーサル室や倉庫も、楽屋として使用している
- ・ リハーサル室は、舞台使用者が別にいると使用できない
(ホール・複数人で音が出せる練習室が不足している)

現在のグリーンホールの状況・課題（バリアフリー対応）



**エレベーター 1基
(定員13人/900kgまで)**



↑常時座席を取り外した「車いす用客席」（6席）

- ・エレベーターは施設に1基しかなく、入口やかご内も狭い。
- ・大ホールの2階客席まで行けるエレベーターがない。
- ・小さな子どもと一緒に鑑賞できる「親子鑑賞室」がない。

現在のグリーンホールの状況・課題（その他設備）



大ホール横トイレ

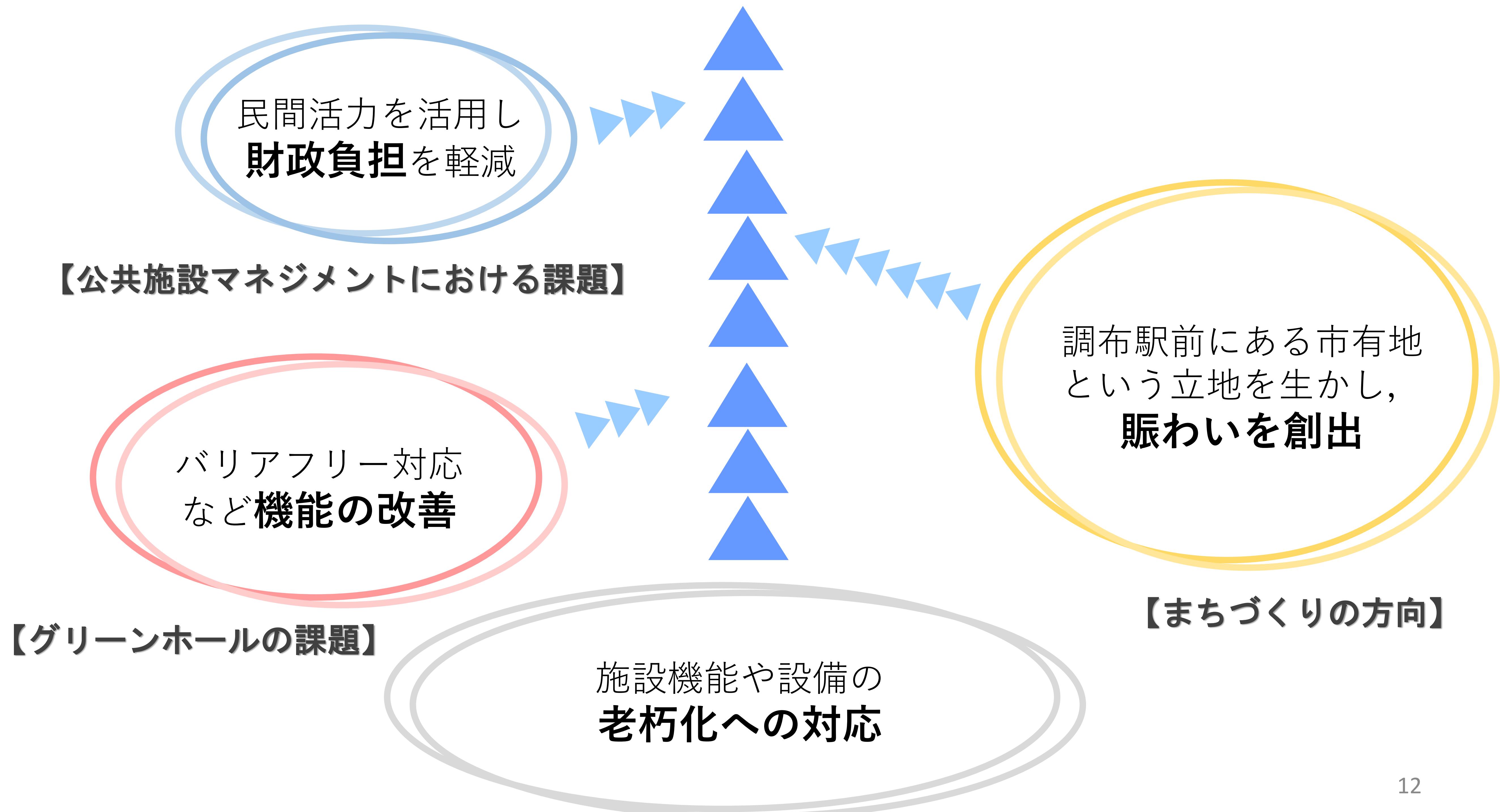


ホワイエ

- ・トイレの数が少なく、公演の合間には長蛇の列ができてしまう。
- ・楽屋側のトイレが不足している。
- ・階段での移動が負担。
- ・エスカレーターを設置するなど、ロビーに人が滞留しないような工夫がほしい。エレベーターのみだと退出時に時間がかかる。

新たなグリーンホール整備の方向（現敷地での建替えを検討・推進）

ホールを含む複合施設として民間活力による整備を検討しています



今後のスケジュールイメージ

年度	内容
令和 6年度	専門家検討会議開催（ホール機能検討） 基本構想検討着手（事業スキーム検討等）
令和 7年度	専門家検討会議（ホール機能検討） 基本構想検討（事業者意見交換等） 基本構想の状況を踏まえ、要求水準書の作成に着手
令和 8年度	基本構想策定（パブリック・コメント手続き含） 事業者募集開始（要求水準書公表） (事業者選定期間として9ヶ月を想定) 事業者選定
令和 9年度	事業者契約 総合福祉センター移転 総合福祉センター・グリーンホール解体工事着手 (解体期間は2年を想定)
令和11年度	新ホール機能複合施設建設着手 (建設期間については今後精査)

新たなグリーンホールの整備に向けた検討状況について

新たなグリーンホールの整備に向けた専門家検討会議

第1回専門家検討会議(3/24) ※開催済

- ・新たなグリーンホールの整備に向けた検討経緯、整備に向けたスケジュールについて
- ・グリーンホール及び市内文化施設、近隣類似施設について
- ・専門家検討会議の進め方

第2回専門家検討会議(7/23) ※開催済

- ・新たなグリーンホールの整備に向けた基本的な考え方について
- ・今後の市民参加について

第3回専門家検討会議(10/8) ※開催予定

- ・求める機能施設について（予定）
- ・ホール計画例について（予定）

※今後、第4回以降も開催を予定

委員氏名(敬称略)	所属・役職
佐藤 慎也 (会長)	日本大学理工学部建築学科 教授
谷内 孝行 (副会長)	桜美林大学 准教授 (社会福祉学専攻)
柴田 英杞 (委員)	(独)日本芸術文化振興会前プログラムディレクター、文化審議会第22期文化政策部会委員
上原 宏 (委員)	桐朋学園大学音楽部 教授
鈴木 優人 (委員)	バッハ・コレギウム・ジャパン 首席指揮者
佐伯 知紀 (委員)	NPO法人映像産業振興機構顧問
奥山 緑 (委員)	日本大学芸術学部演劇学科 教授
神原 健太 (委員)	車椅子ダンサー
小林 新 (委員)	調布市都市計画審議会委員
草加 叔也 (委員)	全国公立文化施設協会アドバイザー

- ・グリーンホールは、建設当時から『文化の向上』を設置目的に掲げています。
- ・文化芸術の拠点であるホールの役割や機能は、変わらないものもあれば、時代の変化に応じて新たに求められるものもあります。
- ・近年建設された他自治体の事例を参考に、今グリーンホールに求められている役割や機能を整理していく必要があります。



グリーンホール新設時の様子